

平成29年2月21日

宇部市長 様

宇部市ががんばる地域支援助成金実績報告書

団 体 名 NPO法人 厚東ネット

代表者氏名 原野 清正



平成28年7月11日付け指令宇市活第148号に係る事業が次のとおり完了したので報告します。

事 業 名	世界サマースクール in KOTO
事業の完了年月日	平成29年3月31日
事業の総括について	<p>平成28年7月24日（日）9時～15時の間、厚東小学校の校庭や体育館を利用して国際交流の場づくりとして「世界サマースクール in KOTO」を開催しました。これは、厚東小学校運営協議会（小林征和会長）とNPO厚東ネットが共同で取り組んだものです。</p> <p>外国人の人数は、アメリカ、スペイン、カナダ、エジプト、中国、インドネシア、マレーシア、ベトナムと8ヶ国から28名にもなりました。</p> <p>厚東にこんなにたくさんの外国人が来られたことは過去になく、初めての企画でした。厚東の子どもや校区外の子どもたちも50名を超える参加があり、保護者や関係者、厚東川中学校や宇部高校の生徒や、宇部フロンティア大学の学生などのボランティアを含めて参加総数は200名の規模となり、大成功裏に終えることができました。</p> <p>当日は、NHKテレビや宇部日報の取材もあり、夕方のニュース、また紙面一面で大きく「世界サマースクール in KOTO」を取りあげていただきました。</p>

<p>事業の達成度について</p>	<p>厚東が世界に、世界が厚東に。まさにそんな一日でした。里山の厚東に8ヶ国から28名外国の人々が集まり、厚東の子ども達等も50名を超え、総勢で200名の大規模を達成しました。</p> <p>久保田 后子宇部市長、教育長、教育委員長も来場、久保田市長からは開会セレモニーでこの取組みを大きく評価していただくご挨拶を頂戴しました。</p> <p>達成の評価としては</p> <ul style="list-style-type: none"> ①子ども達の国際交流ができたこと ②厚東川中学生の運営参加、太鼓演奏も健全育成に大きな成果 ③宇部高校の生徒のセレモニー司会進行や受付のお手伝いも社会経験の場となった。 ④厚東地域の力と外の力を束ねて厚東の活性化につながった。
<p>助成事業等の効果について (期待した効果は得られたか)</p>	<p>★1</p> <p>「世界サマースクール in KOTO」の目的は、厚東という田舎のローカルな地で、外国の方々をお招きし、国際交流を通じて、世界というグローバルな感覚を厚東の子ども達に体験して欲しいという願いがあります。</p> <p>厚東に住んでいれば、また、厚東小学校に通わせると厚東で世界が味わえる、国際交流ができることを校区内外の若い世代の親達に対して発信したい思惑があります。</p> <p>子育てに魅力のある厚東を発信し、厚東への移住・定住促進と厚東小児童を増やすことにつなげたい思いがこの「世界サマースクール in KOTO」の企画で、十分な発信力になりました。</p> <p>厚東校区内の活性化にもつながりました。</p> <p>★2</p> <p>厚東の人、厚東外の人、多くの人たちの協力を得ての大成功でした。NPO法人厚東ネットの竹林事業部の力も大きく、特に厚東川中学校生徒や宇部高校生徒の若い力の運営参加も大きな特徴として取り組みまし</p>

	た。更には厚東の次世代を担う“おやじの会”の力も大きく、とても心強かったです。
評価や反省を踏まえた今後の展望	<p>継続こそ力、子ども達の国際感覚、国際体験は場を重ねることが大事です。</p> <p>Koto International Summer School “KISS”と称して第2回目を平成29年度も企画したい。</p> <p>また、中学生や高校生などに運営に参加していただき、社会体験を通じて人材の育成を図るねらいも持ちたい。</p>
助成金概算払受領額	200,000円
交付の確定を受けたい助成金の額	200,000円

添付書類

助成事業決算書
帳簿（写）

その他事業の執行に必要な書類（写真等）

昨年度の 者トーンKOTO、来てみいや(特認校制度活用)

次の一手 スキーム

厚東が世界の窓口だあ！

ねらい1 喫緊課題 厚東小学校の児童を各クラス10名をめざす

主催 厚東小学校・運営協議会 & NPO厚東ネット

後援 宇部市 北部地域振興課

宇部市 国際政策課

コミュ協議会・自治会連合会・子供会・おやじの会

地域・学校・行政の三位一体

ねらい2

子どもへの期待

小さい時から国際意識を持つ

子ども達が厚東で「国際感覚」に触れる

国際交流をすることで、グローバルな成長の一助に

ねらい3

校区外の親への期待

厚東っていいなあ！

厚東小に通わせたい！

厚東に住みたい！

厚東小



ねらい4

影響

校区外から厚東への移住促進につなげていく

厚東校区空き家調査・対策と連動・連携



外国人

場所・・・ 厚東小学校

(校区外の児童・保護者に見せる)

世界サマースクール in KOTO

(児童の国際交流)

平成28年7月24日(日) 9:00～16:00

対象 厚東小学校児童 + 校区外の小学校児童の希望者
(積極的にアプローチ)

具体的実行

◆ 校区外からの児童の参加を呼び掛ける

(宇部市国際政策課、北部地域振興課を通じて宇部市西部
全小学校の児童に案内する)

◆ あらゆる保護者が校区外に口コミ勧誘する

◆ 厚東小1年～6年生できるだけ多くの参加を呼び掛ける

◆ 興味がわく国際交流の中身を考える

プログラム(例えば)

日本の遊び、外国の遊び
竹太鼓披露・即席競演
ソーメン流し(昼食)

宇部市のがんばる地域支援助成金orステップアップ助成金を申請する(20万円)

◆ 事前・当日・事後のあらゆる広報戦略を考える